

ファミサポだより

いざという時のための準備を
～病児サポートの使い方～

軽度病児・病後児の預かりや送迎が可能です

ファミリーサポートセンター病児緊急対応強化事業では
当面の症状の急変は認められないものの、病気の回復期には至っていない病児や
病気の回復期にある病後児の預かりや送迎を行うことができます

主な活動

- ・軽度の病児、病後児の短時間の預かり
- ・上記に伴う送迎

活動時間

月曜日～日曜日の9:00～17:00
※原則、ファミサポ事務局開設時間内のみ利用できます
※第2・第4火曜日、年末年始(12/29～1/3)は原則利用できません

活動の決まり

- ・医療機関の受診が必須です
- ・出席停止の感染症の際は利用できません
- ・活動場所は依頼会員宅を推奨します
- ※病児・病後児以外の子・家族への支援は行いません
- ・提供会員が看護の専門家でないことを理解した上で、責任をもって依頼してください

対象:年少児～小学6年生までの子をもつ親

活動の流れ

①事前に行う事

- ・利用申込
- ・マッチング
- ・事前打ち合わせ



子どもが健康な状態での預かりを
1回以上実施しておく

②実際に利用するとき

依頼会員が対象児を医療機関へ受診

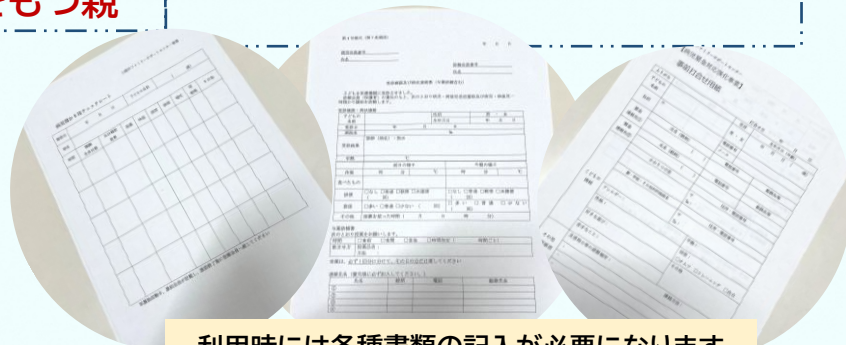


①の流れを終了しているマッチング済
の提供会員へ援助の打診



「受診確認および病状連絡票」を
ファミサポへメールかFAX

- ・活動の実施
- ・報告書の記入、確認、支払い
- 活動報告書の提出



利用時には各種書類の記入が必要になります

〈提供会員Aさん〉



緊急時のシミュレーションをしっかりと、いつでも対応できるようにしています。通常時も関わることで、健康状態も把握でき、保護者からの信頼も得られて、いい関係が築けています。

共働きで近くに身内もないため、いつもお世話になっているファミサポさんに病児対応してもらえてとてもありがたいです。登録だけで更新などの手間はなく、我が家のお守りのような制度です。



〈依頼会員Bさん〉

〈令和6年度後半 活動報告〉



『公開講座』

イライラと上手に向き合うためのアンガーマネジメント講座
講師：柳澤孝子さん

怒りの原因の探り方や、対処方法などを学びました。
定員を超えるお申込みがあり、終了後は「心が軽くなった。」といった声が寄せられました。

『提供会員養成講座』

提供会員として活動するための第一歩目の講座です。
9項目を専門の講師から学びます。スキルアップのために
一度ご受講いただいた方もご活用ください。
今年度も4回開催します。(日程詳細は裏面へ)



『情報交換会』

利用や活動のうえで生じる疑問や不安解消の機会として
情報交換会を開催しました。
参加者からは「アットホームな雰囲気、話も弾み楽しかった。」
「依頼会員、提供会員双方の話が聞けてとても参考になった。」
という感想をいただきました。

5年に1回 救命救急講習を受けましょう

援助活動を行う提供会員・両方会員は、5年に1回を目安に提供会員養成講座
「子どもの事故と応急手当」の受講が必須となっています。
最新の救命救急法を学び、いざというときに備えましょう。

〈令和6年度の会員数〉

年間利用回数

3035回(R7年2月末現在)

※令和5年度2178回(令和6年2月末時点比較)

大幅増加！！

会員総数 1002人
(R7.3月現在)

両方会員 84人

提供会員 289人

依頼会員 629人

提供会員さん募集中

ご覧のように、依頼会員に比べて提供会員が不足しています。
子どもたちの成長を一緒に見守りませんか？
お気軽にファミサポまでお電話(025-521-4010)ください！

〈会員のみなさまへ〉

～ルール確認～

- ・援助活動で知り得た個人情報には援助活動終了後も含めて、守秘義務を守りましょう
- ・お互いに健康管理には十分留意して援助活動を行ってください
- ・緊急連絡先や災害時の避難場所など「万が一」の際の情報も確認しておきましょう

■依頼会員:援助日が決まったら、必ず毎月センターへ報告しましょう

依頼キャンセルの場合も同様です。電話・メール等で受付けています
※報告がないと、援助中の事故等の際保険が下りない場合があります

■提供会員:提出期限を守りましょう

- ・活動報告書…月末25日～翌月5日まで
- ・補助金申請書…翌月末まで ※提出期限を過ぎると補助が受けられません

～お願い～

登録内容に変更がある方はお早めにお知らせください

- ☐ お子さんが入園、入学した
- ☐ 住所や電話番号が変更になった
- ☐ 出産があり、依頼する子どもが増えた
- ☐ 援助依頼内容に変更がある
- ☐ 援助可能内容・時間帯に変更がある

上越市から転出される方は退会手続きが必要です
会員証をご持参のうえ、ファミサポ事務局まで来所ください。
既に転出済の方はセンターまでご連絡ください。

〈令和7年度アドバイザー〉

子育て家庭と地域をつなぐコーディネーター
円滑な援助活動ができるよう、精一杯取り組みます
お気軽にご相談ください

●青木美由紀 ●田口まりこ
●西山 陽子 ●関 晴香

〈令和7年度サブリーダー〉

ファミサポがよりよくなるために、地域の代表として声を届けてくれたり
催しのお手伝いをしていただいたりしています ★…新サブリーダー

・久保田直美さん ・杉田みつさん ・宮川明子さん ・渡辺泰江さん
・黒川京子さん ・高橋みえ子さん ★山本智美さん

13区の小林春美さんが退任されました
ありがとうございました



サブリーダー会議の様子▶

〈令和7年度上半期の予定〉

提供会員養成講座

提供会員として活動したい方も、既に活動している方も、子育て中の方もどなたでもご参加いただけます。
連続講座ですが、一部受講もご相談可能です。詳細はお問い合わせください。
保育付き(生後6か月～未就園児)※定員あり

講座・保育ともに無料
講座はいずれも9時開始!

第1回	第2回	第3回	第4回
5/14(水) ①②④	9/1(月) ①②④	12/1(月) ①②④	2/27(金) ③④⑥⑦⑧
5/16(金) ③⑤	9/5(金) ③⑤	12/3(水) ③⑤	2/28(土) ①②⑤⑨
5/19(月) ⑥⑦	9/8(月) ⑥⑦	12/8(月) ⑥⑦	
5/22(木) ⑧⑨	9/10(水) ⑧⑨	12/10(水) ⑧⑨	

講習科目

- ①子ども・子育て家庭の現状
- ②ファミサポの活動について
- ③保育のこころ・世話・遊び
- ④小児看護の基礎知識
- ⑤子どもの事故と応急手当
- ⑥子どもの栄養と食生活
- ⑦身体の発育と病気
- ⑧心の発達とその問題
- ⑨講習をふりかえって

フォローアップ講習会

提供会員・両方会員を対象とした講座です。
今年は保健師の霜鳥めぐみさんをお迎えし、
支援者としてのこどもとの関わり方について
お話いただきます。

「こどもの生きやすさを育むために
地域の大人ができること」
日時:2025年6月18日(水) 10:00～11:30
場所:オーレンプラザ研修室・会議室

※詳細は別途チラシをご覧ください



昨年の様子



講師:霜鳥めぐみさん

会員交流会

全会員対象の年に1度のお楽しみ会♪
今年はおもちゃや木のこさんと一緒に
手作りおもちゃのワークショップを開催予定!

日時:2025年7月9日(水) 10:00～11:30
場所:オーレンプラザスタジオ

※詳細は決まり次第、チラシにてお知らせいたします



昨年の様子

＼地域みんなで子育てを!／

上越市ファミリーサポートセンター

〒943-0835 新潟県上越市本城町8番1号 オーレンプラザこどもセンター内
☎ 025-521-4010 ✉ j-famisapo@za.wakwak.com
開設時間 9時～17時 ※第2・4火曜日(祝祭日にあたるときはその翌日) 12/29～1/3は休館
上越市こども家庭センター 〒943-8601 上越市木田1丁目1番3号 ☎025-520-5725
～上越市ファミリーサポートセンターは上越市よりNPO法人マミーズ・ネットが受託しています～